

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

令和 7 年度
学校推薦型選抜 小論文試験問題
〔 100 点 〕
〔 60 分 〕

千葉県立保健医療大学 健康科学部

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけ
ない。
2. 問題冊子は、表紙を除き 4 頁である。
3. 問題冊子及び解答用紙の印刷が不鮮明などの場合には、手を挙
げて監督員に知らせること。
4. 解答は、必ず黒の鉛筆（シャープペンシルも可）で解答用紙に
記入すること。
5. 試験終了後、問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。
6. 不正行為に対しては厳正に対処する。

問題 次頁からの課題文、および図 1、図 2 をもとに以下の問いに答えなさい。

問 1 課題文を読み、新型出生前診断（N I P T）を行う非認証施設で、妊婦が検査を受ける場合に生じやすい不利益を 2 つ答えなさい。

問 2 図 1、図 2 は新型出生前診断（N I P T）を受けた約 1 0 万人の追跡調査の結果である。これらから読み取れる、2 1 トリソミー（ダウン症）について「陽性」という結果だった場合の特徴を、1 8 トリソミー、1 3 トリソミーと比較して、図 1 と図 2 についてそれぞれ簡潔に答えなさい。

問 3 課題文の下線部①「N I P T は実施のハードルが低く、遺伝疾患を予防すべきだ」という考えにつながる懸念がある」について、懸念とはどのようなことか、課題文、図 1、図 2 を踏まえて、1 5 0 字以上 2 0 0 字以内で、簡潔に説明しなさい。句読点、括弧、数字、英字は 1 文字とし、一マス使用すること。

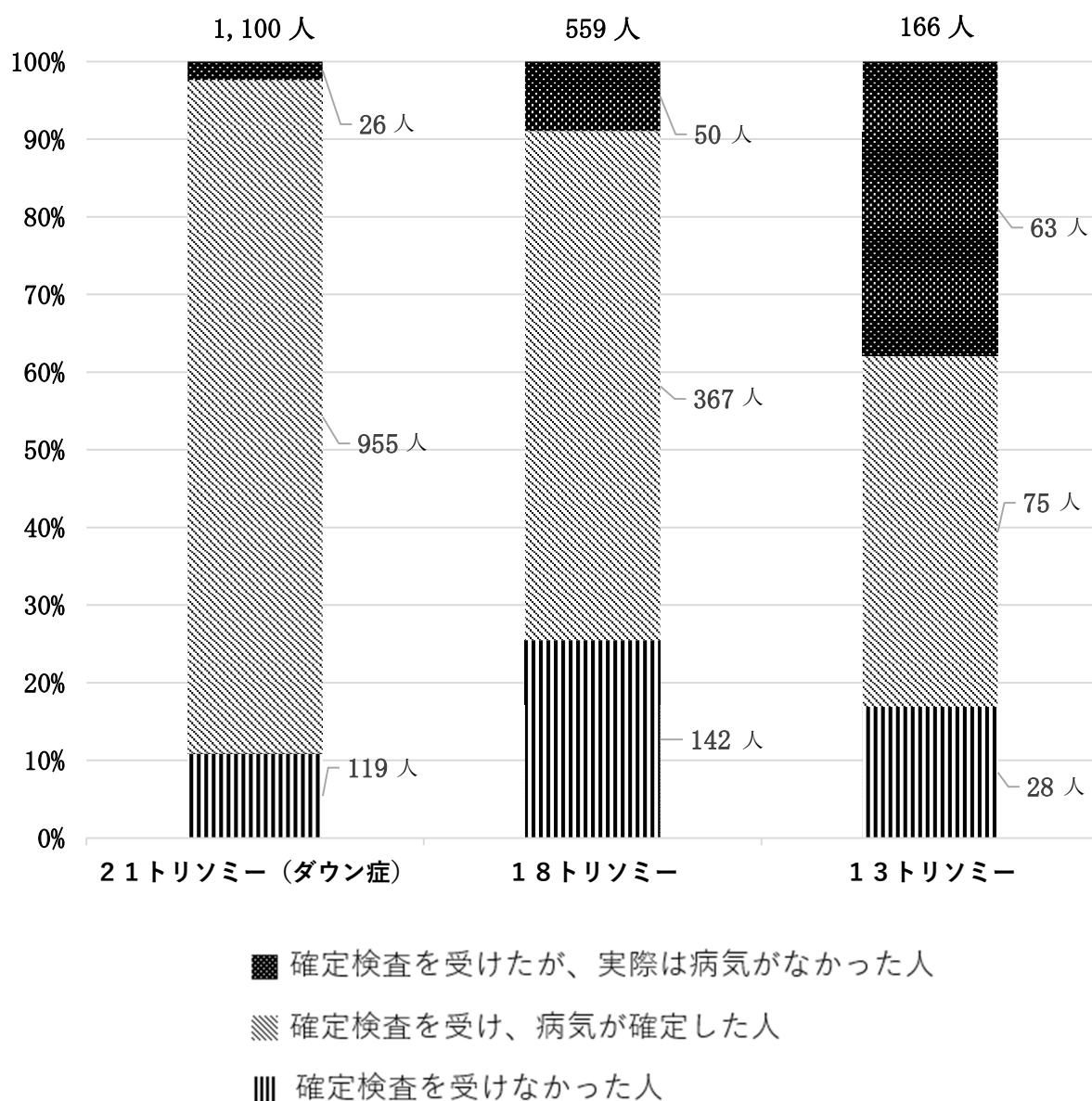
問 4 課題文の下線部②「将来多くの遺伝疾患に応用され得るため、社会の慎重な議論が必要だ」とあるが、保健医療に関する技術開発やその提供のために議論すべき論点を挙げ、課題文およびこれまでの問いを踏まえて、考えられる必要な方策について、4 5 0 字以上 5 0 0 字以内で述べなさい。ただし、原稿用紙の使い方に従うこと。句読点、括弧、数字、英字は 1 文字とし、一マス使用すること。

課題文

著作権の関係上、省略します。

出典：毎日新聞 2024年4月26日東京夕刊（一部改変）

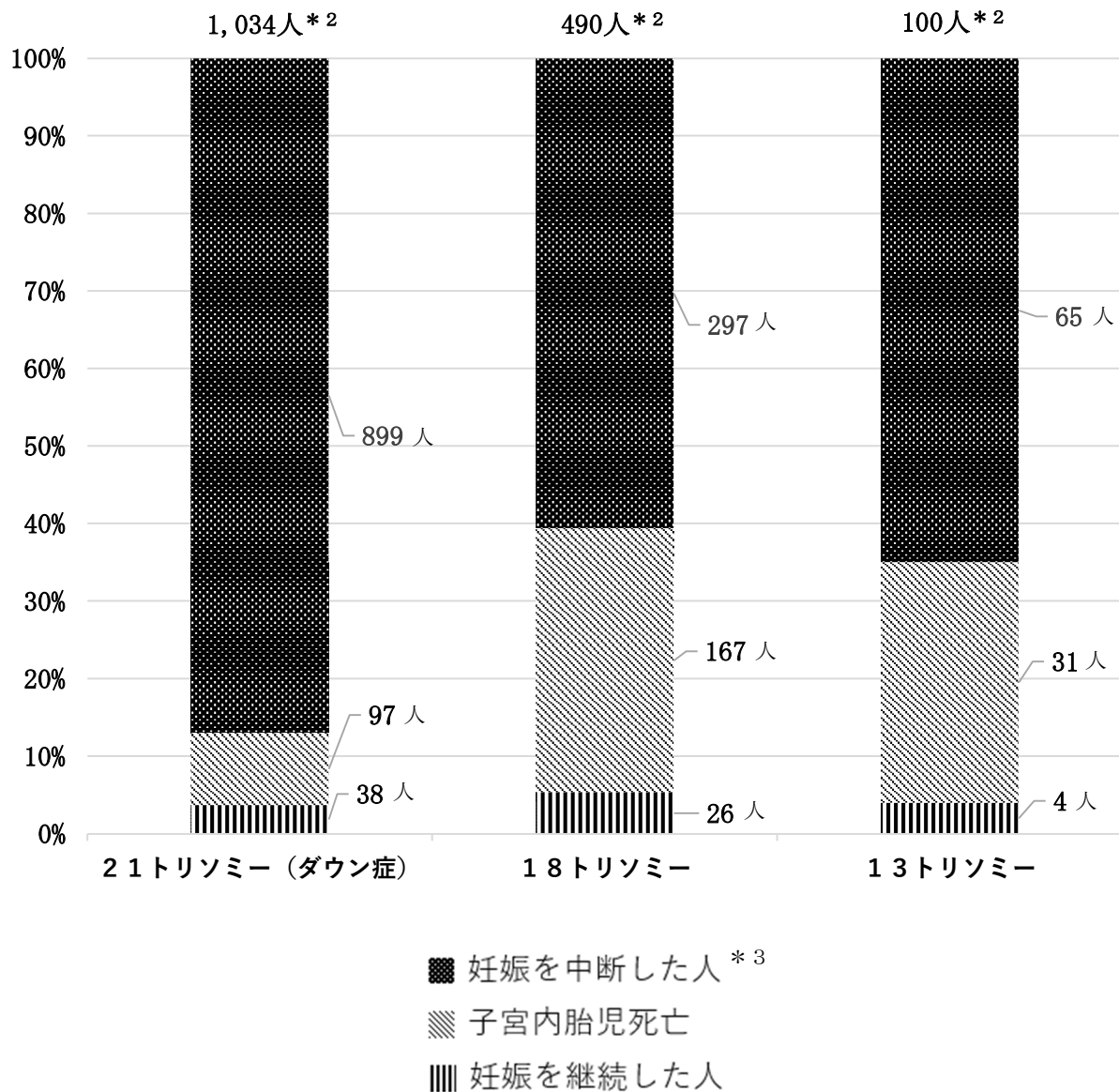
図1 NIPTが陽性だった人のその後



全検査会社検査データ結果101,218例中の陽性例の集計より

出典：出生前検査認証制度等運営委員会 「NIPTを受けた10万人の妊婦さんの追跡調査」
 (<https://jams-prenatal.jp/testing/nipt/follow-up-survey/> 2024.7.2アクセス)
 を基に作成

図2 確定検査を受け、病気があることが確定した人のその後



*2 図1のNIPTで病気が確定した人に、流産後の絨毛検査で染色体検査をして確定した人や妊娠継続後に確定した人を加えた人数

*3 妊娠を中断した人：確定診断の結果、妊娠の継続をあきらめた人を指す。

出典：出生前検査認証制度等運営委員会 「NIPTを受けた10万人の妊婦さんの追跡調査」
 (<https://jams-prenatal.jp/testing/nip/follow-up-survey/> 2024.7.2アクセス)
 を基に作成